

陸軍懲罰令

036346-000-7

CZ-1738-73-01

陸軍懲罰令

河井 源藏 / 刊

M15

BBQ-0048



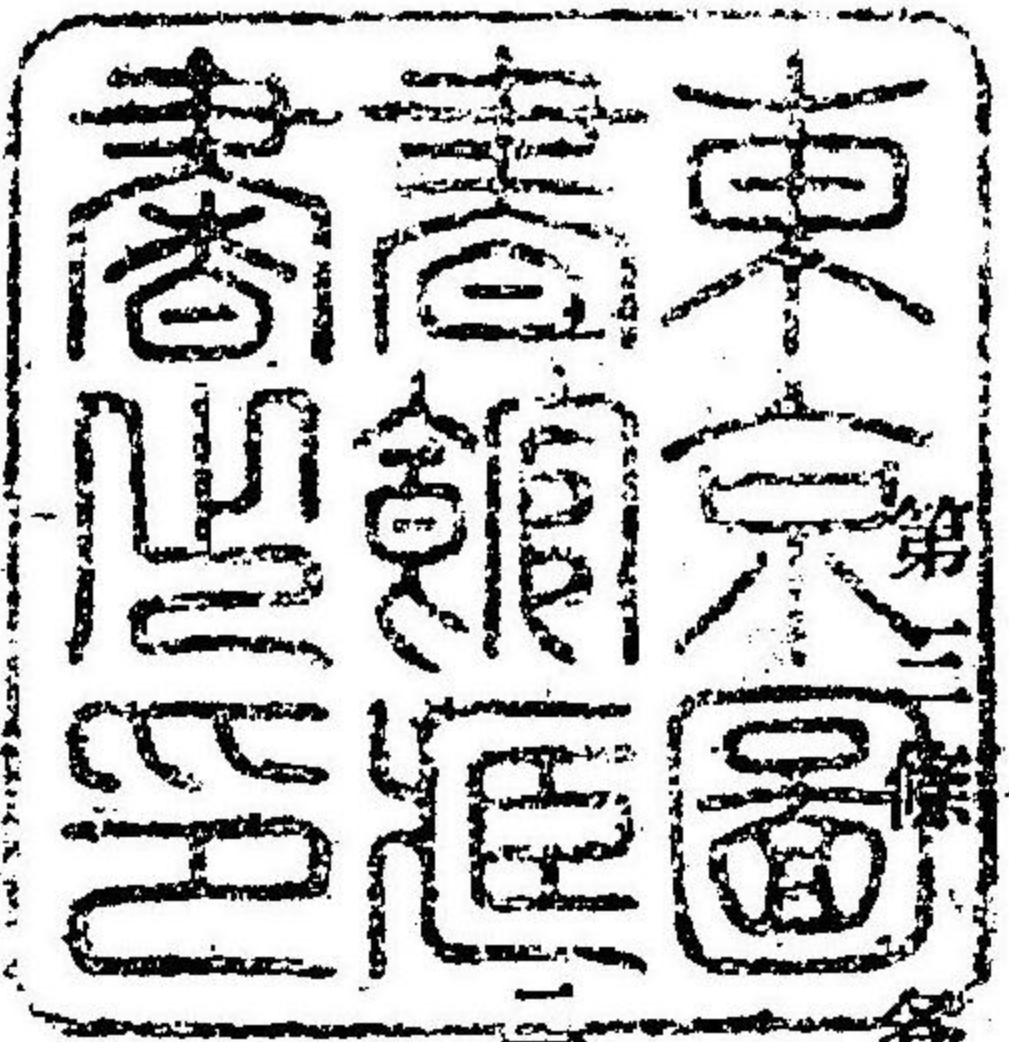
陸軍懲罰令

第一章

法例

第一條 此令ハ軍人ノ故意疎虞懈怠過失ノ輕犯ニシテ刑法ニ該シカ  
ルモノ及ヒ素行修マラス軍人ノ体面ヲ汚ス者アル時上官之ヲ懲戒  
スルノ罰典トス但他ノ法律規則ニ依テ論ス可キ者ハ各則其法律規  
則ニ從フ

第二條 各所管ノ長官ハ部下ノ軍人此令ヲ犯ス者アル時之ヲ罰ス



各軍隊ノ隊長ハ左ノ區別ニ從テ所分スヘシ  
連隊長ハ部下ノ軍人三十日以内ノ謹慎營倉  
大隊長ハ部下ノ士官十日以内ノ謹慎下士二十日以内ノ營  
倉兵卒三十日以内ノ營倉



三 中隊長ハ部下ノ下士十日以内ノ營倉兵卒二十日以内ノ營倉

獨立若クハ分遣ノ大隊長ハ連隊長ト同一ノ權ヲ有シ獨立若シハ分遣ノ中隊其他ノ隊長ハ大隊長ト同一ノ權ヲ有シ軍樂隊長ハ中隊長ト同一ノ權ヲ有ス

第四條 衛戍司令官生徒司令官ハ連隊長ト同一ノ權ヲ有シ調馬廐長ハ大隊長ト同一ノ權ヲ有シ幼年生徒付及砲兵工廠生徒掛大尉ハ中隊長ト同一ノ權ヲ有ス

第五條 懲罰ノ處分ヲナシタル時中隊長ハ大隊長ニ大隊長ハ連隊長ニ分遣隊長ハ本屬隊長ニ幼年生徒附大尉ハ生徒司令官ニ連隊長獨立隊長軍樂隊長衛戍司令官生徒司令官調馬廐長砲兵工廠生徒掛大尉ハ所管長官ニ申報スヘシ若シ其犯行權限外ノ日數ニ該ル者ト認

ムル時ト雖モ先ツ其權限ニ從テ之ヲ所分シ意見ヲ付シテ申報スヘシ申報ヲ受タル隊長々官ハ各權限ニ從ヒ其罰ヲ變更シ若シ日數ヲ増加スルコトヲ得

第六條 軍中若シハ合圍ノ地ニ在テハ此令ニ依テ罰シタル者ヲ戴罪服務ノ例ニ從ヒ其勤務ニ服セシムヘシ

第七條 甲所ニ於テ此令ニ掲ケル犯行アルモノ未ダ所分ヲ經スシテ乙所ニ轉スルキハ甲乙互ニ通議シ乙所ニ於テ所分スヘシ

第八條 此令ニ掲ケル所ノ犯行二箇以上俱ニ發スルキハ各其罰ヲ科ス但一所爲二個以上ノ犯行ニ觸ル、キハ其一ヲ科ス

第九條 軍屬及ヒ陸軍所屬ノ諸生徒此令ヲ犯ス者アルキハ軍人ト同シク所分スヘシ但十等以上ノ軍屬ハ將校ニ十一等以下ノ軍屬ハ下士ニ諸生徒及等外以下ノ軍屬ハ諸卒ニ準シテ所分スヘシ



第二章 罰例

四 第十條 將校及ヒ同等官ニ科スヘキ罰目

一 重謹慎

二 輕謹慎

第十一條 下士ニ科スヘキ罰目

一 重營倉

二 輕營倉

第十二條 諸卒ニ科スヘキ罰目

一 重營倉

二 輕營倉

第十三條 謹慎ハ勤務ヲ停メ他出及外人ト接見通信スルヲ禁ス其日數ハ一日以上三十日以下ト爲ス

重謹慎ハ俸給ノ半額ヲ減シ輕謹慎ハ其四分ノ一ヲ減ス

第十四條 謹慎限内疾病アレハ醫ヲ延クヲ許シ水火等ノ災害アルキハ防救遷徙スルヲ許ス

第十五條 謹慎限滿ルキハ其罰ヲ命シタル上官ニ將來悛改スヘキ旨ヲ陳スヘシ之ヲ陳スルキハ同等以上ノ者一名ヲ伴フヘシ

第十六條 重營倉ハ勤務演習ヲ停メ營倉ニ錮シ寢具ヲ貸與スルヲナシ唯飯及水鹽ヲ給ス其日數ハ一日以上三十日以下トナス但七十二時ノ内二十四時間ハ輕營倉ニ移スヘシ

第十七條 輕營倉ハ演習ノ外勤務ヲ停メ營倉ニ錮ス其日數一日以上三十日以下トナス

五 第十八條 營外居住ノ者ヲ營倉ニ所スルキハ囚獄ノ監倉ニ於テ之ヲ行フ



第十九條 重營倉ニ所スルキ營内居住ノ者ハ俸給十分ノ八ヲ減シ營外居住ノ者ハ其半額ヲ減ス輕營倉ニ所スルキ營内居住ノ者ハ俸給十分ノ六ヲ減シ營外居住ノ者ハ其四分ノ一ヲ減ス

第二十條 第二十五條ニ掲クル所ノ犯行疎虞懈怠若クハ過失ニ係ルモノハ輕謹慎輕營倉ニ所シ其故意ニ係ル者ハ重謹慎重營倉ニ所ス

第二十一條 營倉ニ所スヘキ者下士上等卒諸生徒及營外居住ノ者ナ

ルキハ禁足ニ兵卒ナルキハ苦役ニ換フルヲ得

禁足苦役ニ所スルキハ其日數ハ重營倉ノ一日ヲ三日ニ輕營倉ノ一日ヲ二日ニ折算ス

禁足苦役ニ所スルキ營内居住ノ者ハ其俸給十分ノ二ヲ減ス

第二十二條 禁足ハ勤務演習ノ外營外ニ出ルヲ禁ス營外居住ノ者ハ勤務演習ノ外他出ヲ禁ス

但水火災疾病等アルキハ此限りニ非ラス

第二十三條 苦役ハ勤務演習ノ外營外ニ出ルヲ禁雜役ヲ執ラシム

第二十四條 諸卒ハ犯行ノ情狀ニ依リ罰限滿ル後三十日以内仍ホ其佩劔ヲ禁スルヲ得

### 第三章 犯行

第二十五條 犯行ノ款目左ノ如シ

- 一 職務ノ權限ヲ誤ル者
- 二 訓導ノ道ヲ失フ者
- 三 上申下達其他定期アル時日ヲ稽緩スル者
- 四 文書斗算ヲ誤ル者
- 五 命令ヲ誤リ若クハ之ヲ誤リ傳フル者
- 六 物件ノ調製貯藏運搬支給ヲ誤ル者
- 七



- 七 職役若クハ屯營本隊ヲ離ル、者
- 八 他方ニ赴キ歸着ノ期ニ後ル、者
- 九 行軍ニ際シ發程及乘艦之期ニ後ル、者
- 十 召集ノ期ニ後ル、者
- 十一 受寄ノ財物若クハ借用物ヲ典却スル者
- 十二 官物ヲ擅用スル者
- 十三 法則命令ヲ遵奉セス若クハ之ヲ誹謗スル者
- 十四 罵詈侮慢若クハ闘スル者
- 十五 暴行脅迫スル者
- 十六 猥リコ劍ヲ拔ク者
- 十七 酩酊シテ事ヲ省セサル者
- 十八 言語詐偽ニ涉ル者

- 十九 疾病事故ニ托シ勤務演習ヲ免レントスル者
- 二十 祝言特頑從順ノ道ヲ失フ者
- 廿一 犯罪アルヲ知テ之ヲ曲庇スル者
- 廿二 勤務演習集合ノ期ニ后レ若クハ之ヲ缺若クハ之ヲ懈タル者
- 廿三 服裝法ニ違フ者
- 廿四 禮節式ニ違フ者
- 廿五 官給ノ物件措置拭拂法ニ違フ者
- 廿六 物件ヲ誤毀遺失若クハ汚損スル者
- 廿七 失言過語若クハ應答ノ事理ヲ誤ル者
- 廿八 軍人ノ態度ヲ失フ者
- 廿九 上ニ掲クル犯目ノ外素行修ラサルモノ

九

明治十五年一月五日出版御届  
同年同月出版人

〔定價金三錢〕

河井源藏  
神田一ツ橋通町  
十一番地